

**平成23年度(2011年度)  
大学、短期大学及び高等専門学校における障害のある学生の修学支援に関する実態調査  
(高等専門学校用)**

【記入上の注意】  
1 学校名を記入すると学校番号が表示されます。(学校番号が表示されない場合は、学校名をご確認ください。)  
2 都道府県名を記入するとNo.1に数字が表示されます。表示されない場合は、都道府県名を表示してください。(例：×青森 ○青森県)

学校基本情報					
学校番号	①学校名	No.	②主たる所在地の郵便番号	③連絡先	電話番号 FAX番号
④担当部署名	⑤担当者	役職	氏名	(フリガナ)	E-Mail

※本調査の回答に関する確認、または本機構の関連事業実施にあたり必要が生じた場合等に、ご担当者あてに連絡させていただきます。

**1. 学生数・活動や取組 (障害のある学生の在籍の有無に関わらずご回答ください)**

**(1) 学校全体の学生数**

【記入上の注意】  
1 該当する学生がない欄には0を記入し、課程の設置がない欄は空白のままにしてください。  
2 本調査の表には記入すると、赤く表示されるセルがあります。これは、障害学生数等、他の表で、その詳細や関連事項を記入していただく必要のあるセルです。必要の回答を全て記入していただき、赤いセルは白地に戻ります。赤いセルが残っている場合は、詳細の合計と数字が合わない、必要な関連箇所への記入がない等の誤りがないかどうかご確認ください。  
3 記入すると、黄色く表示されるセルは、同じ表の中で関連する数字同士にならぬかの不整合があることを示しています。全学生数より入学者数のほうが多い等、表内に誤りがないかご確認ください。

学部	通学課程	学校全体の学生数		平成23年度入学者数	
		全学生数	障害学生数	全入学者数	障害のある学生数
専攻科					
計		0	0	0	0

※特別措置を行なった数は、2. 入学者数表の(2)①参照  
⇒セルが赤くなったら、5. 障害学生数・専攻科①参照

**(2) 障害学生修学支援に関する活動や取組 (平成23年度実施(予定を含む))についてご回答ください。**

**① 障害学生修学支援に関して、以下の活動や取組を実施している場合は、「1」を記入してください。**

実施有無	活動や取組
1	相談対応・懇談会等(障害学生・支援スタッフ向け)
2	支援マニュアル・パンフレットの配布
3	修学支援情報の公開(ホームページ)
4	学生への個人(入学時)での修学支援についての情報提供
5	障害学生に対する就職支援やキャリア教育支援

**② 障害学生修学支援に関連する講義(ボランティア等)を実施している場合、その内容等を記入してください。**

【記入上の注意】 以下、⑦まで同様  
1 実施している場合は、「実施有無」欄に「1」を記入し、その名称、参加人数、実施期間等(例：5月1日、5月1日～7日、毎月、年2回等)を記入してください。  
2 最大3件まで記載できます。4件以上ある場合は、「追加記入用」シートに該当欄に記入してください。

実施有無	名称・内容等	参加人数	実施期間等
1			
2			
3			

**③ 障害学生修学支援に関する学生向け研修(ノートイカ養成等)を実施している場合、その内容等を記入してください。**

実施有無	名称・内容等	参加人数	実施期間等
1			
2			
3			

**④ 障害学生修学支援に関する講座・講演等イベントを実施している場合、その内容等を記入してください。**

実施有無	名称・内容等	参加人数	実施期間等
1			
2			
3			

**⑤ 障害学生修学支援に関する(学内)教員研修(FD等)を実施している場合、その内容等を記入してください。**

実施有無	名称・内容等	参加人数	実施期間等
1			
2			
3			

**⑥ 障害学生修学支援に関する(学内)職員研修(SD等)を実施している場合、その内容等を記入してください。**

実施有無	名称・内容等	参加人数	実施期間等
1			
2			
3			

**⑦ 障害学生修学支援に関する学外研修への教職員派遣を実施している場合、その内容等を記入してください。**

実施有無	名称・内容等	参加人数	実施期間等
1			
2			
3			

**⑧ 障害学生支援の主たる担当部署を記入してください。**

担当部署名	担当者	役職	氏名	(フリガナ)	E-Mail

※本機構の障害学生支援事業実施にあたり、ご担当者あてに連絡、ご案内等をさせていただきます。

**確認のためもう一度学校名を記入してください。**  
※最初に記入した学校名と違っていると、セルが赤く表示されます。ご確認ください。

学校番号	学校名
------	-----

**次に「2. 入学者選抜」シートをご記入ください。**

**2. 入学者選抜 (障害のある学生の在籍の有無に関わらずご回答ください)**

**(1) 入学者選抜における配慮**

**① 入学者選抜における配慮(特別措置)を、入試要項またはホームページに記載していますか?**

【記入上の注意】 該当する欄に「1」を記入してください。両方に記載している場合は、両方に「1」を記入してください。

記載内容	入試要項とホームページに記載	入試要項に記入していない
入学者選抜における配慮(特別措置)について(事前相談について触れている)		

**② 平成23年度入学者選抜における特別措置に関する事前相談の受付状況、期間等をご記入ください。**

【記入上の注意】  
1 該当する受付状況の欄に「1」を記入し、受付期間を設けている場合は、その期間を記入してください。

種別	受付期間	具体的な内容
随時		
期間を設けている	全学共通 学部・学科等や入試時期によって対応が異なる	
その他	具体的な内容:	

**(2) 平成23年度入学者選抜における特別措置**

**① 平成23年度入学者選抜において、特別措置を行なった受験者数、合格者数、入学者数をご記入ください。**

【記入上の注意】  
1 学部(通学課程)、学部(通信教育課程)、大学院(通学課程)、大学院(通信教育課程)、専攻科それぞれ、設置のある課程すべての表にご記入ください。  
2 その他(診断書有)は合計数を記入し、②の内訳表に、詳細を記入してください。  
3 この表のその他(診断書有)の欄は、記入するとセルが赤く表示されます。赤く表示されたセルは、2の内訳表をご記入いただくのと白地に戻ります。内訳表への記入終了後に、この表に横って、赤く表示されているところが残っていないかご確認ください。

区分	学部(通学課程)		専攻科
	特別入試 AO入試	推薦入試 障害者 特別入試	
特別措置を行なった受験者数			
特別措置を行なった合格者数			
特別措置を行なった入学者数			
視覚障害	盲		
聴覚・言語障害	聴		
障害	肢		
身体機能障害のみ	身		
肢体不自由	上肢機能障害 下肢機能障害 上肢・下肢機能障害 他の機能障害		
精神・言語(診断書有)障害	精		
発達障害(診断書有)	LD AD/HD 高機能自閉症等 発達障害の重複		
その他(診断書有)	LD AD/HD 高機能自閉症等 区分不明		
特別措置を行なった受験者数(診断書有・記載有)の入学者数			

⇒セルが赤くなったら、②の計(追加記入用)シートを含む)を参照

**② ①で記入した、その他(診断書有)の内訳(障害者別)をご記入ください。**

【記入上の注意】 最大15件まで記載できます。16件以上ある場合は、「追加記入用」シートに該当欄に記入してください。

その他(診断書有)の内訳(障害者名)	学部(通学課程)		専攻科
	AO入試	推薦入試 障害者 特別入試	
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
計	0	0	0

**③ 平成23年度入学者選抜における特別措置のうち、大学入試センター「身体障害者等に係る受験特別措置」に記載されている内容以外の特別措置を行なった場合、その内容をご記入ください。**

【記入上の注意】  
1 障害種別の記入欄を選択し、セルの右に表示された▼をクリックするとプルダウンリストが表れます。リストの中から該当する障害種を選択してください。  
2 障害種別が「その他(診断書有)」の場合は、「特別措置内容」欄に障害名と措置内容を記入してください。対象者が複数で措置内容が違う場合は、障害者ごとに欄を分けてください。  
3 最大10件まで記載できます。11件以上ある場合は、「追加記入用」シートに該当欄に記入してください。

障害種別	特別措置内容
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	

次に「3. 奨学金について」シートをご記入ください。

**3. 発達障害について**（障害のある学生の在籍の有無に関わらずご回答ください）

**(1) 発達障害のある学生への支援における課題**

① 発達障害のある学生への支援は、高等教育機関にとっても喫緊の課題の1つと思われます。課題と感じられている事項に1を記入してください。（複数回答可）

- 【記入上の注意】  
 1 課題と感じられているもの欄に「1」を記入してください。  
 2 「その他」欄に「1」を記入した場合は、その内容を記述してください。

学生の専攻上の困難が発達障害によるものかどうかの把握	
教員の発達障害のある学生への理解	
職員が発達障害のある学生への理解	
周囲の学生の発達障害のある学生への理解	
発達障害のある学生の自己理解	
発達障害のある学生の保護者の理解	
支援体制・部署間連携	
個人情報取り扱い	
その他	その他の内容:

② 発達障害があるとの診断書はないが発達障害ではないかと思われ、なんらかの支援(教育上の配慮等)を行なっている学生がいる場合、その数を記入してください。

- 【記入上の注意】  
 1 学科(専攻)分類は各大学ごとに異なります。詳細は「学校基本調査の手引」の28ページの2 学科系統分類表の「大分類」をご確認ください。

学科別/障害種別	学部(通学課程)			
	ア 支援 学生数	イ アのうち 今年度 入学者数	ウ アのうち 休学者数	エ アのうち 最低在学 年限超過 数
人文学				
社会科学				
理学				
工学				
農学				
保健(医 歯学)				
保健(医 歯学を除く)				
商船				
家政				
教育				
芸術				
その他				
計	0	0	0	0

学科別/障害種別	専攻科			
	ア 支援 学生数	イ アのうち 今年度 入学者数	ウ アのうち 休学者数	エ アのうち 最低在学 年限超過 数
人文学				
社会科学				
理学				
工学				
農学				
保健(医 歯学)				
保健(医 歯学を除く)				
商船				
家政				
教育				
芸術				
その他				
計	0	0	0	0

**(2) 発達障害のある学生への支援**

① 発達障害のある学生に対して学内で行なっている支援のうち、授業支援以外で行なっている支援の欄に「1」を記入してください。カウンセリングの中で行なっている場合も含まれます。授業支援については、「6. 支援について」シートの(1)～①に記入してください。

- 【記入上の注意】  
 1 「6. 障害学生数」シートで発達障害(診断書有)の項に支援障害学生が計上されていると「ア. 診断書有」白文字 文字 で表示されます。授業支援以外に行なっている支援があれば、以下の①②いずれかに記入してください。  
 2 (1)～②でなんらかの支援・配慮を行なっている学生を計上した場合、「イ. 診断書無」白文字 文字 で表示されます。授業支援以外に行なっている支援があれば、以下の①②いずれかに記入してください。  
 3 両方に行なっている場合は、両方の欄に「1」を記入してください。

支援方法	ア. 診断書有		イ. 診断書無	
	1	0	1	0
1 学習指導(習熟方法、学習方法等)				
2 進路・就職指導				
3 社会的スキル指導(対人関係、自己管理等)				
4 生活指導(食事、洗濯等)				
5 発達障害支援センター等との連携				
6 特別支援学校との連携				
7 出身校との連携				
8 保護者との連携				
9 専門家(臨床心理士等)による心理療法(※)としてのカウンセリング ※上記1～4には含まれない心理的な内容				

② 上記以外に発達障害のある学生に行なっている支援がありましたら、ご記入ください。

支援方法	ア. 診断書有		イ. 診断書無	
	1	0	1	0
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				

4. 平成22年度卒業生 (平成22年度の学部(通学課程)最高年次に障害学生が在籍していた場合、ご回答ください)

(1) 学部(通学課程)最高年次及び卒業障害学生数

【記入上の注意】  
 1 最高年次学生数は平成22年5月1日現在の在籍数、卒業学生数は平成23年3月31日現在の平成22年度卒業障害学生数を記入してください。  
 2 その他(診断書有)は合計数を入れてください。  
 3 卒業学生数の欄は、入力するとセルが赤く表示されます。(2)の状況別卒業障害学生数をご記入いただくと、自前に戻ります。(2)を回答後、赤く表示されたセルがないかをご確認ください。

障害種別	① H22年5月 1日現在	② 卒業 学生数 31日現在	
視覚障害	盲 弱視		⇒セルが赤くなったら、(2)の該当障害種の合計を参照 ⇒セルが赤くなったら、(2)の該当障害種の合計を参照
聴覚・言語障害	聴覚 言語障害のみ 上肢機能障害		⇒セルが赤くなったら、(2)の該当障害種の合計を参照 ⇒セルが赤くなったら、(2)の該当障害種の合計を参照 ⇒セルが赤くなったら、(2)の該当障害種の合計を参照
肢体不自由	下肢機能障害 上下肢機能障害 他の機能障害		⇒セルが赤くなったら、(2)の該当障害種の合計を参照 ⇒セルが赤くなったら、(2)の該当障害種の合計を参照 ⇒セルが赤くなったら、(2)の該当障害種の合計を参照
病弱・虚弱(診断書有) 重複			⇒セルが赤くなったら、(2)の該当障害種の合計を参照
発達障害 (診断書有)	LD ADHD 高機能自閉症等 発達障害の重複		⇒セルが赤くなったら、(2)の該当障害種の合計を参照 ⇒セルが赤くなったら、(2)の該当障害種の合計を参照 ⇒セルが赤くなったら、(2)の該当障害種の合計を参照
その他(診断書有)			⇒セルが赤くなったら、(2)の該当障害種の合計を参照
	計	0	0
※以下、診断書はないが発達障害が認められるため、なんらかの配慮・支援を行なっている学生についてご記入ください。			
発達障害 (診断書無・配慮有)	LD ADHD 高機能自閉症等 区分不明		⇒セルが赤くなったら、(2)の該当障害種の合計を参照 ⇒セルが赤くなったら、(2)の該当障害種の合計を参照 ⇒セルが赤くなったら、(2)の該当障害種の合計を参照
	計	0	0

(2) 状況別卒業障害学生数(平成23年5月1日現在)

【記入上の注意】  
 1 (1)の②で計上した平成22年度卒業障害学生について記入してください。  
 2 その他(診断書有)は合計数を入れてください。  
 3 ②には、①のうちの就職している者(平成23年5月1日現在)の数を記入してください。  
 4 イは、②を除いた就職者数を記入してください。

進路	障害種別	① A~Eの計	A					② 就職数
			大学院研 究科	大学 学部	短期大学 本科	D 専攻科	E 別科	
ア. 進学者	視覚障害	盲 弱視	0					
	聴覚・言語障害	聴覚 言語障害のみ 上肢機能障害	0					
	肢体不自由	下肢機能障害 上下肢機能障害 他の機能障害	0					
	病弱・虚弱(診断書有) 重複		0					
	発達障害 (診断書有)	LD ADHD 高機能自閉症等 発達障害の重複	0					
	その他(診断書有)	LD ADHD 高機能自閉症等 区分不明	0					
	視覚障害	盲 弱視	0					
	聴覚・言語障害	聴覚 言語障害のみ 上肢機能障害	0					
	肢体不自由	下肢機能障害 上下肢機能障害 他の機能障害	0					
	病弱・虚弱(診断書有) 重複		0					
イ. 就職者 (進学者のうち就職 している者(②)を除く)	発達障害 (診断書有)	LD ADHD 高機能自閉症等 発達障害の重複	0					
	その他(診断書有)	LD ADHD 高機能自閉症等 区分不明	0					
	視覚障害	盲 弱視	0					
	聴覚・言語障害	聴覚 言語障害のみ 上肢機能障害	0					
	肢体不自由	下肢機能障害 上下肢機能障害 他の機能障害	0					
	病弱・虚弱(診断書有) 重複		0					
	発達障害 (診断書有)	LD ADHD 高機能自閉症等 発達障害の重複	0					
	その他(診断書有)	LD ADHD 高機能自閉症等 区分不明	0					
	視覚障害	盲 弱視	0					
	聴覚・言語障害	聴覚 言語障害のみ 上肢機能障害	0					
肢体不自由	下肢機能障害 上下肢機能障害 他の機能障害	0						
病弱・虚弱(診断書有) 重複		0						
ウ. 臨床研修医 (予定者を含む)	発達障害 (診断書有)	LD ADHD 高機能自閉症等 発達障害の重複	0					
	その他(診断書有)	LD ADHD 高機能自閉症等 区分不明	0					
	視覚障害	盲 弱視	0					
	聴覚・言語障害	聴覚 言語障害のみ 上肢機能障害	0					
	肢体不自由	下肢機能障害 上下肢機能障害 他の機能障害	0					
	病弱・虚弱(診断書有) 重複		0					
	発達障害 (診断書有)	LD ADHD 高機能自閉症等 発達障害の重複	0					
	その他(診断書有)	LD ADHD 高機能自閉症等 区分不明	0					
	視覚障害	盲 弱視	0					
	聴覚・言語障害	聴覚 言語障害のみ 上肢機能障害	0					
肢体不自由	下肢機能障害 上下肢機能障害 他の機能障害	0						
病弱・虚弱(診断書有) 重複		0						

エ. 専修学校、外国 の学校、教育訓練 機関等入学者	視覚障害	盲 弱視					
	聴覚・言語障害	聴覚 言語障害のみ 上肢機能障害					
	肢体不自由	下肢機能障害 上下肢機能障害 他の機能障害					
	病弱・虚弱(診断書有) 重複						
	発達障害 (診断書有)	LD ADHD 高機能自閉症等 発達障害の重複					
	その他(診断書有)	LD ADHD 高機能自閉症等 発達障害の重複					
	発達障害 (診断書無・配慮有)	LD ADHD 高機能自閉症等 区分不明					
	視覚障害	盲 弱視					
	聴覚・言語障害	聴覚 言語障害のみ 上肢機能障害					
	肢体不自由	下肢機能障害 上下肢機能障害 他の機能障害					
オ. 社会福祉施設 医療機関入所者	病弱・虚弱(診断書有) 重複						
	発達障害 (診断書有)	LD ADHD 高機能自閉症等 発達障害の重複					
	その他(診断書有)	LD ADHD 高機能自閉症等 発達障害の重複					
	発達障害 (診断書無・配慮有)	LD ADHD 高機能自閉症等 区分不明					
	視覚障害	盲 弱視					
	聴覚・言語障害	聴覚 言語障害のみ 上肢機能障害					
	肢体不自由	下肢機能障害 上下肢機能障害 他の機能障害					
	病弱・虚弱(診断書有) 重複						
	発達障害 (診断書有)	LD ADHD 高機能自閉症等 発達障害の重複					
	その他(診断書有)	LD ADHD 高機能自閉症等 発達障害の重複					
カ. 一時的な仕事に 従事	視覚障害	盲 弱視					
	聴覚・言語障害	聴覚 言語障害のみ 上肢機能障害					
	肢体不自由	下肢機能障害 上下肢機能障害 他の機能障害					
	病弱・虚弱(診断書有) 重複						
	発達障害 (診断書有)	LD ADHD 高機能自閉症等 発達障害の重複					
	その他(診断書有)	LD ADHD 高機能自閉症等 発達障害の重複					
	発達障害 (診断書無・配慮有)	LD ADHD 高機能自閉症等 区分不明					
	視覚障害	盲 弱視					
	聴覚・言語障害	聴覚 言語障害のみ 上肢機能障害					
	肢体不自由	下肢機能障害 上下肢機能障害 他の機能障害					
上記(ア~カ)以外	病弱・虚弱(診断書有) 重複						
	発達障害 (診断書有)	LD ADHD 高機能自閉症等 発達障害の重複					
	その他(診断書有)	LD ADHD 高機能自閉症等 発達障害の重複					
	発達障害 (診断書無・配慮有)	LD ADHD 高機能自閉症等 区分不明					
	視覚障害	盲 弱視					
	聴覚・言語障害	聴覚 言語障害のみ 上肢機能障害					
	肢体不自由	下肢機能障害 上下肢機能障害 他の機能障害					
	病弱・虚弱(診断書有) 重複						
	発達障害 (診断書有)	LD ADHD 高機能自閉症等 発達障害の重複					
	その他(診断書有)	LD ADHD 高機能自閉症等 発達障害の重複					
不詳・死亡の者	視覚障害	盲 弱視					
	聴覚・言語障害	聴覚 言語障害のみ 上肢機能障害					
	肢体不自由	下肢機能障害 上下肢機能障害 他の機能障害					
	病弱・虚弱(診断書有) 重複						
	発達障害 (診断書有)	LD ADHD 高機能自閉症等 発達障害の重複					
	その他(診断書有)	LD ADHD 高機能自閉症等 発達障害の重複					
	発達障害 (診断書無・配慮有)	LD ADHD 高機能自閉症等 区分不明					
	視覚障害	盲 弱視					
	聴覚・言語障害	聴覚 言語障害のみ 上肢機能障害					
	肢体不自由	下肢機能障害 上下肢機能障害 他の機能障害					
病弱・虚弱(診断書有) 重複							
発達障害 (診断書有)	LD ADHD 高機能自閉症等 発達障害の重複						
その他(診断書有)	LD ADHD 高機能自閉症等 発達障害の重複						
発達障害 (診断書無・配慮有)	LD ADHD 高機能自閉症等 区分不明						
	計						0

次のシート  
 ○平成23年度に障害学生が在籍している場合 ⇒ 「6. 障害学生数」シートをご記入ください。  
 ○平成23年度に障害学生が在籍していない場合 ⇒ 「7. 常見・要領」シートをご記入ください。

5. 障害学生数-学部(通学課程) (平成23年度、学部(通学課程)に障害学生が在籍している場合にご回答ください)

(1)障害学生数(障害種別)

① 学部(通学課程)全体の障害学生数

【記入上の注意】

- 1 その他(診断書有)には、該当する障害学生の合計数を記入し、その内訳(例:統合失調症、パニック障害、高次脳機能障害等)については、「5. 障害学生数-その他(診断書有)」の内訳シートに、障害ごとに詳細数を記入してください。
2 身体障害と発達障害の両方がある学生については、この表では身体障害の該当欄のみに計上し、重複と発達障害の欄には計上しないでください。詳しくは下記を計上してください。
3 この表には、入力すると赤く表示されるセルがあります。
「ア」障害学生数、「イ」支援障害学生数の欄は③の「学科別障害学生数」をご記入いただくとは別に異なります。
「アのうち支援障害学生数」「平成23年度入学者数」「アのうち障害のある入学数」「アのうち障害のある入学数」「アのうち障害のある入学数」は、「5. 障害学生数-その他(診断書有)」の内訳シートをご記入いただくとは別に異なります。
それぞれ該当箇所を記入後に、赤いセルが残っていないかをご確認ください。

Table with 7 columns: 学部(通学課程)の障害学生数(障害種別), ア, イ, ウ, エ, オ, カ, キ. Rows include 視覚障害, 聴覚・言語障害, 肢体不自由, 病弱・虚脱(診断書有), 発達障害(診断書有), その他(診断書有).

セルが赤くなったら、③の各学科(専攻)の該当障害種の合計を参照
セルが赤くなったら、③の各学科(専攻)の該当障害種の合計を参照
セルが赤くなったら、③の各学科(専攻)の該当障害種の合計を参照
セルが赤くなったら、③の各学科(専攻)の該当障害種の合計を参照
セルが赤くなったら、③の各学科(専攻)の該当障害種の合計を参照
セルが赤くなったら、③の各学科(専攻)の該当障害種の合計を参照
セルが赤くなったら、③の各学科(専攻)の該当障害種の合計を参照
セルが赤くなったら、③の各学科(専攻)の該当障害種の合計を参照
セルが赤くなったら、③の各学科(専攻)の該当障害種の合計を参照
セルが赤くなったら、③の各学科(専攻)の該当障害種の合計を参照
セルが赤くなったら、③の各学科(専攻)の該当障害種の合計を参照
セルが赤くなったら、③の各学科(専攻)の該当障害種の合計を参照

② 身体障害と発達障害の重複について

【記入上の注意】身体障害と発達障害の重複している学生について、その障害種別の数を記入してください。
なお、該当の学生については、この表以外では身体障害学生として計上し、発達障害及び重複の項には計上しないでください。

Table for LD (発達障害(診断書有)) with columns ア through キ. Rows include 視覚障害, 聴覚・言語障害, 肢体不自由, 病弱・虚脱(診断書有), その他(診断書有).

Table for ADHD (発達障害(診断書有) 高機能自閉症等) with columns ア through キ. Rows include 視覚障害, 聴覚・言語障害, 肢体不自由, 病弱・虚脱(診断書有), その他(診断書有).

Table for High-functioning autism (発達障害(診断書有) 高機能自閉症等) with columns ア through キ. Rows include 視覚障害, 聴覚・言語障害, 肢体不自由, 病弱・虚脱(診断書有), その他(診断書有).

Table for Autism (発達障害(診断書有) 発達障害の重複) with columns ア through キ. Rows include 視覚障害, 聴覚・言語障害, 肢体不自由, 病弱・虚脱(診断書有), その他(診断書有).

③ 学科(専攻)別障害学生数

【記入上の注意】 学科(専攻)別は各大学ごと異なります。ご記入の際は学校基本調査の手引の28ページの2「学科系統分類表」の「大分類」をご確認ください。

Table for faculties A-F (A. 人文科学, B. 社会科学, C. 理学, D. 工学, E. 農学, F. 保健(医・歯学)). Columns include 障害学生数, ア, イ, ウ, エ, オ, カ, キ.

Table for faculties G-L (G. 保健(医・歯学を除く), H. 商船, I. 家政, J. 教育, K. 芸術, L. その他). Columns include 障害学生数, ア, イ, ウ, エ, オ, カ, キ.

次のシート
○「その他(診断書有)」に障害学生数を記入した場合 => 「5. 障害学生数-その他(診断書有)」の内訳シートをご記入ください。
○他の欄に平成23年度に障害学生が在籍している場合 => 「5. 障害学生数」の「アのうち」のシートをご記入ください。
○障害学生が在籍している欄すべてに記入が終了した場合 => 「6. 支援」についてシートをご記入ください。

5. 障害学生数-専攻科 (平成23年度、専攻科に障害学生が在籍している場合にご回答ください)

(1)障害学生数(障害種別)

① 専攻科全体の障害学生数

【記入上の注意】

- 1 その他(診断書有)には、該当する障害学生の合計数を記入し、その内訳(例:統合失調症、パニック障害、高次脳機能障害等)については、「5. 障害学生数-その他(診断書有)」の内訳シートに、障害ごとに詳細数を記入してください。
- 2 身体障害と発達障害の両方がある学生については、この表では身体障害の該当欄のみに計上し、重複と発達障害の欄には計上しないでください。詳しくは下記シートをご覧ください。
- 3 この表には、入力すると赤く表示されるセルがあります。  
 「7. 障害学生数」または「支援障害学生数」の欄は③の「学科別障害学生数」をご記入いただくとは別に異なります。  
 「7. 身体障害者数」および「発達障害者数」は、平成22年度卒業生シート(1)との間に不整合があると赤く表示されます。  
 「その他(診断書有)」欄は、「5. 障害学生数-その他(診断書有)」の内訳シートをご記入いただくとは別に異なります。  
 それぞれ該当箇所を記入後に、赤いセルが残っていないかをご確認ください。

専攻科の障害者数 (障害種別)	ア イ ウ エ オ カ キ						
	全体の 障害学生数	アのうち 支援 障害学生数	平成23年度 入学者数	ウのうち 支援 障害学生数	アのうち 休学者数	アのうち 最低在学年 限超過者	カのうち 支援 障害学生数
視覚障害	盲 視覚障害 弱視						
聴覚・言語障害	聴覚 聴覚 言語障害のみ						
肢体不自由	上肢機能障害 下肢機能障害 上下肢機能障害 他の機能障害						
病弱・虚弱(診断書有)	病弱						
発達障害(診断書有)	LD ADHD 高機能自閉症等 発達障害の重複						
その他(診断書有)	病弱						
計		0	0	0	0	0	0

⇒セルが赤くなら、③の各学科(専攻)の該当障害種の合計を参照  
 ⇒セルが赤くなら、③の各学科(専攻)の該当障害種の合計を参照  
 ⇒セルが赤くなら、③の各学科(専攻)の該当障害種の合計を参照  
 ⇒セルが赤くなら、③の各学科(専攻)の該当障害種の合計を参照  
 ⇒セルが赤くなら、③の各学科(専攻)の該当障害種の合計を参照  
 ⇒セルが赤くなら、③の各学科(専攻)の該当障害種の合計を参照  
 ⇒セルが赤くなら、③の各学科(専攻)の該当障害種の合計を参照  
 ⇒セルが赤くなら、③の各学科(専攻)の該当障害種の合計を参照  
 ⇒セルが赤くなら、③の各学科(専攻)の該当障害種の合計を参照  
 ⇒セルが赤くなら、③の各学科(専攻)の該当障害種の合計を参照  
 ⇒セルが赤くなら、③の各学科(専攻)の該当障害種の合計を参照  
 ⇒セルが赤くなら、③の各学科(専攻)の該当障害種の合計を参照  
 ⇒セルが赤くなら、③の各学科(専攻)の該当障害種の合計を参照

②身体障害と発達障害の重複について

【記入上の注意】身体障害と発達障害の重複している学生について、その障害種別の数を記入してください。  
 なお、該当の学生については、この表以外では身体障害学生として計上し、発達障害及び重複の項には計上しないでください。

発達障害(診断書有) LD	ア イ ウ エ オ カ キ						
	障害学生数	アのうち 支援 障害学生数	平成23年度 入学者数	ウのうち 支援 障害学生数	アのうち 休学者数	アのうち 最低在学年 限超過者	カのうち 支援 障害学生数
視覚障害	盲 視覚障害 弱視						
聴覚・言語障害	聴覚 聴覚 言語障害のみ						
肢体不自由	上肢機能障害 下肢機能障害 上下肢機能障害 他の機能障害						
病弱・虚弱(診断書有)	病弱						
その他(診断書有)	病弱						
計		0	0	0	0	0	0

発達障害(診断書有) ADHD	ア イ ウ エ オ カ キ						
	障害学生数	アのうち 支援 障害学生数	平成23年度 入学者数	ウのうち 支援 障害学生数	アのうち 休学者数	アのうち 最低在学年 限超過者	カのうち 支援 障害学生数
視覚障害	盲 視覚障害 弱視						
聴覚・言語障害	聴覚 聴覚 言語障害のみ						
肢体不自由	上肢機能障害 下肢機能障害 上下肢機能障害 他の機能障害						
病弱・虚弱(診断書有)	病弱						
その他(診断書有)	病弱						
計		0	0	0	0	0	0

発達障害(診断書有) 高機能自閉症等	ア イ ウ エ オ カ キ						
	障害学生数	アのうち 支援 障害学生数	平成23年度 入学者数	ウのうち 支援 障害学生数	アのうち 休学者数	アのうち 最低在学年 限超過者	カのうち 支援 障害学生数
視覚障害	盲 視覚障害 弱視						
聴覚・言語障害	聴覚 聴覚 言語障害のみ						
肢体不自由	上肢機能障害 下肢機能障害 上下肢機能障害 他の機能障害						
病弱・虚弱(診断書有)	病弱						
その他(診断書有)	病弱						
計		0	0	0	0	0	0

発達障害(診断書有) 発達障害の重複	ア イ ウ エ オ カ キ						
	障害学生数	アのうち 支援 障害学生数	平成23年度 入学者数	ウのうち 支援 障害学生数	アのうち 休学者数	アのうち 最低在学年 限超過者	カのうち 支援 障害学生数
視覚障害	盲 視覚障害 弱視						
聴覚・言語障害	聴覚 聴覚 言語障害のみ						
肢体不自由	上肢機能障害 下肢機能障害 上下肢機能障害 他の機能障害						
病弱・虚弱(診断書有)	病弱						
その他(診断書有)	病弱						
計		0	0	0	0	0	0

③ 学科(専攻)別障害学生数

【記入上の注意】 学科(専攻)分類は各大学ごとに異なります。ご記入の際は学校基本調査の手引の28ページの2.学科系統分類表の「大分類」をご確認ください。

障害種別	A. 人文科学		B. 社会科学		C. 理学		D. 工学		E. 農学		F. 保健(医・歯学)	
	障害学生数	アのうち 支援 障害学生数	障害学生数	アのうち 支援 障害学生数	障害学生数	アのうち 支援 障害学生数	障害学生数	アのうち 支援 障害学生数	障害学生数	アのうち 支援 障害学生数	障害学生数	アのうち 支援 障害学生数
視覚障害												
聴覚・言語障害												
肢体不自由												
病弱・虚弱(診断書有)												
発達障害(診断書有)												
その他(診断書有)												
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

障害種別	G. 保健(医・歯学を除く)		H. 商船		I. 家政		J. 教育		K. 芸術		L. その他	
	障害学生数	アのうち 支援 障害学生数	障害学生数	アのうち 支援 障害学生数	障害学生数	アのうち 支援 障害学生数	障害学生数	アのうち 支援 障害学生数	障害学生数	アのうち 支援 障害学生数	障害学生数	アのうち 支援 障害学生数
視覚障害												
聴覚・言語障害												
肢体不自由												
病弱・虚弱(診断書有)												
発達障害(診断書有)												
その他(診断書有)												
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

次のシート

- 「その他(診断書有)」に障害学生数を記入した場合 ⇒ 「5. 障害学生数-その他(診断書有)」の内訳シートをご記入ください。
- 他の欄にも平成23年度に障害学生が在籍している場合 ⇒ 「5. 障害学生数」の「アのうち」シートをご記入ください。
- 障害学生が在籍している欄すべてに記入が終了した場合 ⇒ 「6. 支援」についてシートをご記入ください。



6. 支援について（平成23年度に障害学生が在籍している場合に回答してください。）

(1) 授業支援（平成23年度実施（予定含む）についてご回答ください。）

① 学内で行なっている支援について、障害種別に該当欄に「1」を記入してください。行っていない支援の欄は空欄のままです。

【記入上の注意】 障害種名の欄「白文字」になっているのは、他シートへの回答で「支援障害学生」が1人以上在籍するとなっている障害種です。それらの「支援障害学生」が受けている支援方法に必ず「1」を記入してください。

支援方法	支援者	障害種別						
		視覚障害	聴覚・言語障害	肢体不自由	病弱・虚弱	重複	発達障害	その他
1 点訳・墨訳	教職員 学生 外部(支援組織、ボランティア)							
2 教材のテキストデータ化	教職員 学生 外部(支援組織、ボランティア)							
3 教材の拡大	教職員 学生 外部(支援組織、ボランティア)							
4 ガイドヘルプ	教職員 学生 外部(支援組織、ボランティア)							
5 リーディングサービス	教職員 学生 外部(支援組織、ボランティア)							
6 手話通訳	教職員 学生 外部(支援組織、ボランティア)							
7 ノートテイク	教職員 学生 外部(支援組織、ボランティア)							
8 パソコンテイク	教職員 学生 外部(支援組織、ボランティア)							
9 ビデオ教材字幕付け・文字起こし	教職員 学生 外部(支援組織、ボランティア)							
10 チューター又はティーチング・アシスタントの活用	教職員 学生 外部(支援組織、ボランティア)							
11 試験時間延長・別室受験								
12 解答方法配慮								
13 パソコンの持込使用許可								
14 注意事項等文書伝達								
15 使用教室配慮								
16 実技・実習配慮								
17 教室内座席配慮								
18 FM補聴器/マイク使用								
19 専用机・イス・スペース確保								
20 読み上げソフト使用								
21 講義内容録音許可								
22 休憩室の確保								

② 上記以外の授業支援がありましたら、その支援方法を記入してください。また、支援者をリストから選び、該当する障害種の欄に「1」を記入してください。

支援方法	支援者	障害種別						
		視覚障害	聴覚・言語障害	肢体不自由	病弱・虚弱	重複	発達障害	その他
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								

(2) 授業以外の支援（平成23年度実施（予定含む）についてご回答ください。）

授業に関するもの以外の支援を行なっている場合は、その支援内容と支援者（発達障害を除く）を記入してください。

※発達障害については「3. 発達障害について」シートにご記入ください。

【記入上の注意】 障害種名の欄「白文字」になっているのは、「5. 障害学生数」シートへの回答で「支援障害学生」が1人以上在籍するとなっている障害種です。それらの「支援障害学生」が受けている授業支援以外の支援がある場合に「1」を記入してください。

支援方法	障害種別						
	視覚障害	聴覚・言語障害	肢体不自由	病弱・虚弱	重複	その他	
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							

次に「7. 意見・要望」シートをご記入ください。

**7. 意見、要望**（障害のある学生の在籍の有無に関わらずご回答ください）

(1) 障害学生の修学支援について、課題と感じられていること、お困りになっていることがありましたら、ご記入ください。


(2) 障害学生の進路、就労、キャリア教育等に関して、課題と感じられていることがありましたら、ご記入ください。


(3) 日本学生支援機構の障害学生修学支援の取組について、ご意見、ご要望をご記入ください。


**◆ご協力ありがとうございました◆**

ご記入内容を再度ご確認ください。「調査の手引」をご参照の上、読み取りパスワードでロックしたファイルをJASSOまでメールにてご送付ください。

**【追加記入用】**

【記入上の注意】 以下は、他シートの該当欄に記入しきれなかった内容を記入していただくためのリストです。本来の該当欄に記入しきれない場合のみご利用ください。

1. 学生数・活動や取組(2)-② 障害学生支援に関連する講義(ボランティア等)を実施している場合、その内容等を記入してください。

名称	参加人数	実施期間等
4		
5		
6		

1. 学生数・活動や取組(2)-③ 障害学生支援に関する学生向け研修(ノートテイク養成等)を実施している場合、その内容等を記入してください。

名称	参加人数	実施期間等
4		
5		
6		

1. 学生数・活動や取組(2)-④ 障害学生支援に関する講座・講演等イベントを実施している場合、その内容等を記入してください。

名称	参加人数	実施期間等
4		
5		
6		

1. 学生数・活動や取組(2)-⑤ 障害学生支援に関する(学内)教員研修(FD等)を実施している場合、その内容等を記入してください。

名称	参加人数	実施期間等
4		
5		
6		

1. 学生数・活動や取組(2)-⑥ 障害学生支援に関する(学内)職員研修(SD等)を実施している場合、その内容等を記入してください。

名称	参加人数	実施期間等
4		
5		
6		

1. 学生数・活動や取組(2)-⑦ 障害学生支援に関する学外研修への教職員派遣を実施している場合、その内容等を記入してください。

名称	参加人数	実施期間等
4		
5		
6		

2. 入学者選抜(2)-② ①で記入した、その他(診断書有)の内訳(障害名別)をご記入ください。

その他(診断書有) 内訳(障害名)	学部(通学課程)				専攻科
	一般入試	AO入試	推薦入試	障害者特別入試	
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					
計	0	0	0	0	0

2. 入学者選抜(2)-③ 平成23年度入学者選抜における特別措置のうち、大学入試センター「身体障害者等に係る受験特別措置」内容以外の特別措置を行なった場合、その内容をご記入ください。

障害種別	特別措置内容
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	